

# 第31回 東北作業療法学会

## プログラム集

### 「共育 ～トモニマナビ、トモニソダツ～」

会 期	令和3年7月1日（木）～7月25日（日）
学会方式	オンライン学会（オンデマンド配信）
学 会 長	大久保 訓（公益財団法人 いわてリハビリテーションセンター）
実行委員長	高梨 信之（岩手医科大学 医学部 衛生学公衆衛生学講座）
主 催	東北作業療法学会 一般社団法人 岩手県作業療法士会 一般社団法人 青森県作業療法士会 一般社団法人 秋田県作業療法士会 一般社団法人 宮城県作業療法士会 一般社団法人 山形県作業療法士会 一般社団法人 福島県作業療法士会
担 当	一般社団法人 岩手県作業療法士会
事 務 局	一般社団法人 岩手済生医会 岩手リハビリテーション学院内 〒020-0062 岩手県盛岡市長田町15-16 E-mail : info-31itot@iwate-ot.or.jp

## 開催概要

基調講演  
未来図会議  
共育セミナー  
東日本大震災シンポジウム  
認知症のある人とその家族の暮らしを考えるシンポジウム  
一般演題  
事例報告

## 参加者へのご案内

### 学会参加費について

#### オンライン参加

	正会員	非会員A	非会員B	他職種	学生
参加登録	5,000円	6,000円	10,000円	6,000円	1,000円

※正会員とは、東北の各県士会ならびに日本作業療法士協会の会員です。

非会員Aとは、東北以外の日本作業療法士協会の会員の方です。

非会員Bとは、作業療法士免許を有し、日本作業療法士協会に所属していない方です。

学生とは、作業療法士免許を持たない生徒・学生の方で生徒手帳・学生証のある方です。

他職種とは、正会員・非会員A・非会員B・学生以外の方です。

※参加登録料は、理由のいかんを問わず返金できませんのでご了承ください。

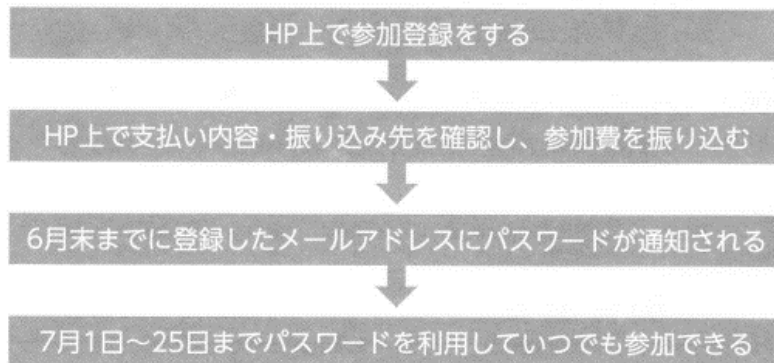
### 参加登録について

参加形式はオンライン形式（オンデマンド配信）のみです。会期内の受付ができませんので、あらかじめ登録をお願いします。

【登録期間】 3月1日（月）～6月10日（木）

【方 法】 学会ホームページからお申し込みください。

#### 【参加までの流れ】



### 学会参加ポイントについて

・正会員 参加：4ポイント 発表：2ポイント

※オンライン参加：参加登録だけでは学会参加ポイントは付与されません。学会参加ログインを確認できた会員にポイント付与手続きを行います。

# プログラム

## ◆基調講演

### 作業療法士の人材育成

日本作業療法士協会副会長 東北文化学園大学 香山 明美

## ◆未来図会議

## ◆共育セミナー

- 1 作業療法士と組織マネジメント～働き易い、働き甲斐のある職場づくりに取り組みましょう～  
OT組織マネジメントネットワーク (OMNOT) 副代表 太田 睦美
- 2 これから先の作業療法士養成教育  
山形県立保健医療大学 藤井 浩美
- 3 地域ケア個別会議とMTDLP  
株式会社リエンズ 三浦 晃
- 4 脳血管障害に生じる麻痺手に対するアプローチ  
大阪府立大学地域保健学域 総合リハビリテーション学類作業療法専攻 竹林 崇
- 5 高次脳障害への支援～知る・気づくから未来を育む～  
特定非営利活動法人脳外傷友の会ナナ クラブハウスすてっぷなな 野々垣 睦美
- 6 障がい者への自動車運転支援について～運転に関する「共育」と実践～  
千葉県立保健医療大学/慶応義塾大学 藤田 佳男
- 7 介護報酬改定と作業療法士への期待  
医療法人仁泉会本部事務局 大内 義隆
- 8 環境適応～重症例への介入を中心に～  
医療法人辰星会栢病院 渡部 昭博
- 9 自分の生活行為をしなやかにマネジメントする  
おもと会統括本部 訪問リハビリテーション科 宇田 薫
- 10 発達障害領域の作業療法について  
うめだ・あけぼの学園 酒井 康年
- 11 現場に必要な新型コロナウイルス対策とは～曖昧な感染機会対策からきめ細かな感染経路対策へのシフトを～  
ヘルスプロモーション推進センター (オフィスいわむろ) 岩室 紳也
- 12 気分障害の作業療法～広くて深い"うつ"の理解～  
杏林大学保健学部作業療法科 早坂 友成

## ◆シンポジウム

- 1 第30回 (福島)・第31回 (岩手) 学会合同企画 東日本大震災シンポジウム  
介護老人保健施設 厚寿苑 涌井 美貴子  
宮城県精神保健福祉協会 みやぎ心のケアセンター石巻地域センター 久保田美代子  
岩手医科大学 衛生学公衆衛生学講座 高梨 信之
- 2 認知症の人とその家族の暮らしを考えるシンポジウム  
岩手県立大学社会福祉学部名誉教授 小川 晃子

## ◆一般演題

## ◆事例報告

## 基調講演

---

### 作業療法士の人材育成

日本作業療法士協会 副会長  
東北文化学園大学 香山 明美



作業療法士が誕生して半世紀が過ぎ、その数は10万人を超える時代となった。作業療法数増加してきているが、地域包括ケアシステムの資する作業療法士に求められる臨床力、応用力等幅と質の広がりに対応していく大きな課題も見えてきている。

「作業療法士は、人々の健康と幸福に貢献するために、知識と技術に関して、つねに最高の水準を保つために研鑽する」ことが国家資格を持つ専門職としての義務だと認識している。そのために、養成教育、卒後教育をシームレスで一貫した教育体制を構築することが重要となる。臨床実習も含めた養成教育の課題と、臨床現場における職員教育の課題等を明確し、シームレスな作業療法の人材育成についてお示しする。

## 未来図会議

---

座長：第31回東北作業療法学会 学会長 大久保 訓

### 未来への提言 東北作業療法学会 未来図会議

#### 【未来図会議メンバー】

青森県 柏崎 勉	秋田県 平岡 雄哉	宮城県 熊谷 竜太
山形県 大川 洋平	福島県 真部 敦	岩手県 菊池 志保
岩手県 畑村 怜	岩手県 分道 綾乃	

本学会の企画である東北作業療法学会未来図会議とは、東北各県士会のご協力のもと、各県若手中堅作業療法士による「東北作業療法学会の未来を語る会」です。2020年11月より、毎月1回のオンライン会議を開催し、「東北学会でこういうことをしてみたい」というアイデアを出し合い、その提案は実際の学会企画として取り入れています。これからの未来、各県各地域の作業療法士の交流はもとより、地域を越えた情報交換の場、交流の場がより必要な時代となってきます。学会では、今後を担う作業療法士が話し合った内容を発表し、未永く続く東北作業療法学会の未来への提言をしたいと思えます。